

【日本民間放送連盟賞 最優秀賞】表彰式 OHKアナウンサー出張朗読会 ～地域と紡いだ10年の歩み～

報道関係各位

岡山放送株式会社（本社：岡山市北区下石井二丁目10-12、以下OHK）は、「令和3年日本民間放送連盟賞」特別表彰部門 放送と公共性において、「OHKアナウンサー出張朗読会～地域と紡いだ10年の歩み～」の活動が最優秀賞を受賞しました。11月9日、グランドプリンスホテル新高輪で開催された「民間放送70周年記念全国大会」の式典席上での表彰式には、活動に携わったアナウンス室の篠田吉央アナウンサーが出席し、表彰のトロフィーを受け取りました。



受賞したのは、本を読むことの楽しさを子供たちに届けようと、2011年10月から開始した「OHKアナウンサー出張朗読会」の取り組みです。放送エリアである岡山県・香川県の全市町村を訪問し、計136回、約2万5000人に朗読を届けてきました。

特にユネスコが定めるESD（持続可能な開発のための教育）という理念のもと、西日本豪雨で被災した小学校での開催やコロナ禍でのオンライン配信、視覚障害者に向けた生活情報紙の音訳活動など、「誰一人取り残されない読書環境」を目指す取り組みが高く評価されました。

表彰式で篠田アナウンサーは「メディアが多様化する中でも言葉で伝えることを大切に活動してきた。朗読活動での学びは必ずや今まで以上の丁寧なアナウンスとなって、災害時など地域に貢献できると思いますし、これからも地域に寄り添った取り組みを続けたい。」と、今後の活動推進に向けて、決意を新たにしました。

OHKの日本民間放送連盟賞の最優秀賞受賞は1969年の開局以来初めてで、今回の受賞を機に今後も地域との絆を深めていくとともに、朗読によって社会課題の解決に貢献できるよう、取り組みをさらに推進してまいります。

事績概要

■事績名

「OHKアナウンサー出張朗読会
～地域と紡いだ10年の歩み～」

■実施期間

2011年10月～ 継続中



【朗読会の様子】